

株式会社吉田製作所

事業計画名

CNC円筒研削盤導入による
高精度丸物部品の品質向上と納期短縮

1ミリの1,000分の1までの公差が可能に
高精度丸物部品でオーダーメイドの省力化機械の精密度が数段アップ



CNC円筒研削盤導入でより精密度の高い丸物部品加工が可能に。

事業の背景・目的

少子高齢化が進み労働者人口が減少していく中で、国内の製造業における省力化機械のニーズは、今後ますます大きくなると思われる。また、作業効率向上、人員削減のために省力化機械を導入しても、機械の運用・

保守を担当する技術要員の減少、スキル等を考えた場合、ユーザーの仕様に合わせたオーダーメイドの機械においては、今以上に保守の利便性を確保した、品質の高い機械が求められると予想される。

企業データ

多品種少量の精密部品加工と省力化機械設計製作を行う。設計から部品加工、組立、制御まで一貫して社内で行うことにより、お客様の要望に柔軟に対応している。

業務内容

- ・精密部品加工
- ・省力化機械設計製作



代表取締役 吉田 重成

代表者	吉田 重成
住 所	長井市寺泉南下町3004-2
電 話	0238-88-1922
F A X	0238-88-1931
e-mail	YS@yoshida-ss.co.jp
U R L	http://www.yoshida-ss.co.jp/
設立年	昭和57年5月
資本金	2,000万円
従業員	22名

事業内容

省力化機械を構成する部品は様々な形状があるが、その中でも丸物部品は実際に省力化機械に組み込まれた際に、回転部分等の重要箇所を使用されることが多い。そのため、焼入等の熱処理や精度の高い寸法公差、直角度や同軸度といった幾何公差が複合的に必要とされる。

今回の事業では、最新型のCNC円筒研削盤を導入したことで、高精度丸物部品の品質向上を可能にし、これまで以上に活用することで、今後ますます需要が見込まれるオーダーメイドの省力化機械全体の品質向上と納期短縮に取り組む。

事業の成果

今回、CNC円筒研削盤を導入したことで、高精度の丸物部品の品質を飛躍的に向上させるとともに、高精度の仕上げを当機械で効率的に行うことで、他工程の負担が軽減された。それにより、工場全体の加工能力（キャパシティ）の向上にもつながった。

さらに、入社3年目の経験の浅い作業員でも、旋盤経験9年の熟練者と同等程度に高精度丸物部品の仕上げができるようになり、作業員の多能工化が進み、技術レベルのアップにも寄与することができた。

これまでは、省力化機械製作において、現状の加工技術のレベルに合わせた設計を行っていたが、CNC円

筒研削盤の導入により、品質の良い部品加工が可能になったため、高精度部品を多用した品質が良く、ユーザーの要望に応えられる機械設計を行えるようになった。



丸物部品は機械の心臓部ともいわれる
必要な箇所を使用されることが多い。

今後の展望

当社では省力化機械の設計製作を行っているが、精密部品加工と機械設計を車の両輪と考えている。

加工技術の向上により、省力化機械設計の幅も広がることになり、両部門の相乗効果が期待できる。今後は、加工技術に合わせた設計技術の向上等、トータルの技術向上を目指し、付加価値の高いオリジナル機械設計製作で受注拡大を狙う。